



平成 27 年 3 月 2 日

各 位

会 社 名：サムコ 株式会社
代 表 者 名：代表取締役会長兼社長 辻 理
(コード番号：6387 東証第一部)
問い合わせ先：取締役 執行役員
管理統括部長 竹之内 聡一郎
T E L：075-621-7841

業績予想の修正及び営業外収益（為替差益）の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 9 月 10 日付当社「平成 27 年 7 月期 決算短信[日本基準] (非連結)」にて発表いたしました平成 27 年 7 月期第 2 四半期累計期間（平成 26 年 8 月 1 日～平成 27 年 1 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

また、平成 27 年 7 月期第 2 四半期累計期間における営業外収益（為替差益）の計上について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 7 月期第 2 四半期（累計）個別業績予想数値の修正 (平成 26 年 8 月 1 日～平成 27 年 1 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,200	百万円 145	百万円 140	百万円 90	円 銭 12.79
今回修正予想 (B)	1,829	26	152	100	14.31
増減額 (B-A)	△370	△118	12	10	
増減率 (%)	△16.8	△81.6	8.6	11.9	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 7 月期第 2 四半期)	2,032	119	160	102	14.58

修正の理由

当第 2 四半期累計期間は、期初に想定しておりました次世代 LED（オプトエレクトロニクス分野）並びに高周波フィルター（電子部品分野）にて大口受注を獲得したことから、第 2 四半期累計期間の受注高は 28.9 億円（前年同期比 26.9% 増）となりました。一方、出荷につきましては、第 2 四半期に予定の大型装置出荷が第 3 四半期へとずれ込み、月次、四半期出荷の平準化に対する取組に課題を残しました。

その結果、当第 2 四半期累計期間の売上高、営業利益は予想値を下回る見込みとなったことから、上記の通り修正いたしました。また、経常利益、四半期純利益につきましては、円安の進行により外貨預金等の為替差益（124 百万円）を営業外収益に計上するため、上記の通り修正いたしました。

なお、当第 2 四半期会計期間末の受注残高が 20.7 億円（前年同期比 65.0% 増）であることや、現状の引き合い状況を勘案した結果、通期（平成 26 年 8 月 1 日～平成 27 年 7 月 31 日）の業績予想に変更はありません。

2. 営業外収益（為替差益）の計上について

為替相場の変動により、平成27年7月期第2四半期累計期間において、為替差益（124百万円）を営業外収益に計上いたします。なお、営業外収益（為替差益）は今後の為替相場の状況により変動いたします。

（注）上記の業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上